

別海町野付学校区 「CAN-DOリスト」

	小学校卒業段階	中学校卒業段階	高等学校卒業段階
聞くこと	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄(行事の紹介、人物の紹介など)について、短い話の概要を捉えることができる。	はっきりと話されれば、日常的(学校生活、地域など)、社会的な話題(外国の文化など)について、話の概要や説明の要点を捉えることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用しなくても、日常的、社会的な話題(ニュース、空港等でのアナウンスなど)について、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
読むこと	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。ポスター、ブログなどの言語外情報を伴って示された語句や表現から必要とする情報を得たり、その意味を推測したりする。	日常的(学校生活、地域など)、社会的な話題(外国の文化、国際協力など)について、必要な情報を読み取ったり、話の概要や説明の要点を捉えることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用しなくても、日常的、社会的な話題(医療、情報技術の発展など)について、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
話すこと 〔やり取り〕	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活に関する身近で簡単な事柄(できること、なりたい職業など)や依頼などについて、自分の考えや気持ちなどを伝えることができ、自分や相手のことなどについて、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題(買い物、道案内など)について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、即興で伝えたり、相手からの質問に答えたりして、伝え合うことができ、社会的な話題(メディア、教育など)について、自分の考えやその理由を述べ合うことができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用しなくても、日常的、社会的な話題(ジェンダー、政治など)について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理的に注意して伝え合ったりすることができる。
話すこと 〔発表〕	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活に関する身近で簡単な事柄(地元の紹介、将来の夢など)や伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを話すことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題(学校紹介、地元の魅力など)について、即興で話したり、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話したりすることができ、社会的な話題(環境問題、人種差別など)について、考えやその理由などを話すことができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用しなくても、日常的、社会的な話題(地元の産業や観光、気候や地理的特徴など)について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話すことができる。
書くこと	自分のことや身近で簡単な事柄(夏休みの思い出、小学校の思い出など)について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、語順を意識しながら書き写したり、例文を参考に書いたりすることができる。(置き換える文や語句は例示する)	簡単な語句や文を用いて、日常的(学校生活、日常生活など)、社会的な話題(外国の文化、社会問題など)について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書いたり、考えたり感じたこと、その理由などを書いたりすることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用しなくても、日常的、社会的な話題(地域格差、職業観など)について、基本的な語句や文を用いて、情報を考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書くことができる。